

ValueDoorからのお手続き方法

ValueDoor ID (ログインID) をお持ちなら

SMBCでんさいネット/Web21のお申込みはWebでできます

ValueDoorページへ

1 当行トップページから、法人トップページへ



2 法人ホームページValueDoorログインボタンをクリック

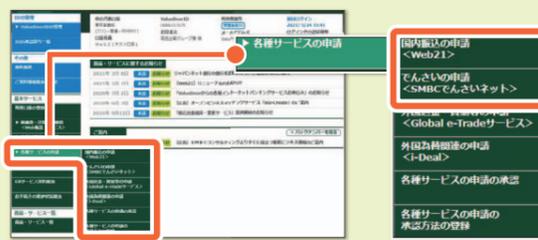


ValueDoorにログイン→SMBCでんさいネット/Web21申請

3 管理専用ID\*にてログイン  
\* (副)を含む



4 各種サービスボタンをクリックし、メニューから国内振込の申請<Web21> またはでんさいの申請<SMBCでんさいネット> を選択



ⓘ SMBCでんさいネットおよびWeb21を両方ともご利用の場合は、それぞれお申込みが必要です

画面の詳しい操作方法はこちらのリンク先から確認ください 画面からご覧の方はURLをクリック

SMBCでんさいネット

[https://bqa.smbc.co.jp/faq/show/3263?site\\_domain=valuedoor](https://bqa.smbc.co.jp/faq/show/3263?site_domain=valuedoor)



Web21

[https://bqa.smbc.co.jp/faq/show/1867?site\\_domain=valuedoor](https://bqa.smbc.co.jp/faq/show/1867?site_domain=valuedoor)



当行は、お客さまが自由かつ自主的なご判断により、各種お取引をいただくことを前提としております。このため、当行が、各種お取引をいただくことを融資取引等の取組や継続の条件としたり、ご契約いただかないことを理由に、融資取引等の取組や継続に関して、不利なお取扱をすることは一切ありません。

ご不明な点、ご懸念、お取引に関して不本意な点がございましたら、以下の「独占禁止法に関するご相談窓口」までご相談ください。なお、ご相談・ご照会をいただいたことや、その内容により、お客さまが不利益を被ることは一切ございません。

独占禁止法に関するお客さまご相談窓口

0120-702-061 (通話料無料)

※受付時間：月～金曜日9:00～17:00(土・日・祝日等銀行休業日は除く)  
※お電話によるお申出が難しいお客さまは、当行ホームページ上のWEB窓口よりご投稿ください(<https://www.smbc.co.jp/cs/abuse/>)

当行は、お客さまとの間に生じた苦情・紛争の取扱いに関しまして、銀行法上の「指定紛争解決機関」として金融庁長官から指定を受けた一般社団法人全国銀行協会と契約を締結しております。当行が提供させていただく商品・サービスに関しまして、何らかご不満な点がございましたら、当行に直接お申出いただくほか、同協会が運営する全国銀行協会相談室にご相談・ご照会いただくことも可能です。

一般社団法人全国銀行協会 全国銀行協会相談室

0570-017109 または 03-5252-3772

ご検討  
ください

紙の手形・小切手が廃止されます

2026年までにでんさい・振込などに移行をお願いします。

ⓘ 当行では2027年4月以降を期日とする手形・小切手の取立受付のお取扱を終了しています。

政府は約束手形・小切手の利用廃止を決定しています。そのため電子決済システム(でんさい・インターネットバンキングによる振込)への移行が必要となります。

電子化導入のメリット

事務負担軽減



リスク低減



コスト削減



手形・小切手のお支払の7割以上がすでに電子的決済サービスへ移行済みです。(2018年度～2023年度の当行実績)

さらに! 知っておきたいトピック

手形等

2024年11月1日より

下請代金の支払いサイトが60日以内に!

中小企業庁・公正取引委員会は下請法の運用を見直し、手形等が下請代金の支払手段として用いられた場合の指導基準の変更を発出しました。

2024年11月1日以降に交付される手形等の支払サイトが60日を超える場合、下請法上の指導対象となることがあります。

これを見越して、支払方法を振込に変更する企業が増えています。

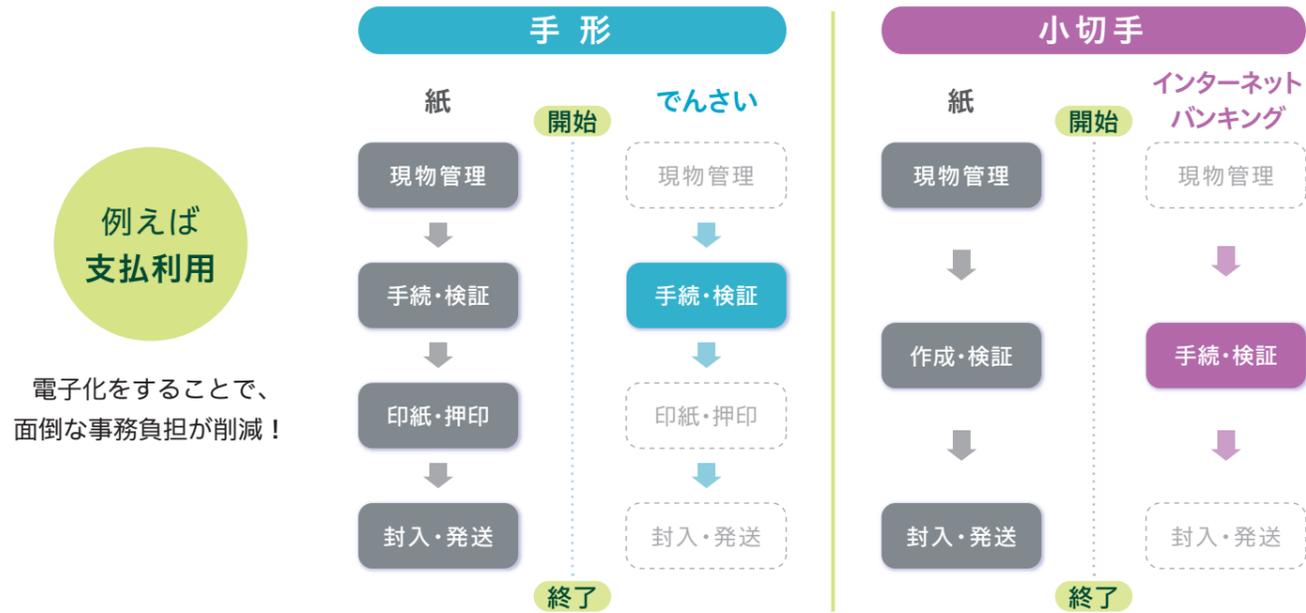


支払サイトが短くなると、資金繰りが心配…。

資金繰りについてご不安のある方は、当行にご相談いただき、電子化を前向きにご検討ください

三井住友銀行

# 電子化すると、業務はこんなに変わります



# 電子化導入のメリット

	事務負担軽減	現物管理・リスク低減	コスト削減
<b>支払</b>	<p>手形 小切手</p> <p>手形や小切手の発行や郵送作業など、<b>面倒な事務負担が軽減</b>されます</p>	<p>手形 小切手</p> <p>ペーパーレス化により紛失や盗難、封入ミス等の心配がなく、災害時にも安心です</p>	<p>手形 小切手</p> <p>郵送料や手形帳・小切手帳発行代金はかからず、印紙もありません</p>
<b>受取</b>	<p>手形 小切手</p> <p>Webで完結するので手形や小切手を受領する手間がなく、<b>金融機関への持込も不要</b></p>	<p>手形 小切手</p> <p>紛失や盗難の心配はなくなり、受取期日失念のリスクも解消</p>	<p>手形</p> <p>領収証の発行が不要になり、印紙もありません</p>

## コスト削減効果はどのくらい？

**手形** コスト削減効果をシミュレーションできます

切り替えたなら、いくら安くなる？ **でんさいコスト診断**

3クリックですぐわかる 細かく分析 **かんたんコスト診断** **しっかりコスト診断** で効果を確認！

アクセスはこちらから [https://www.densai.net/about/simulation\\_simple/](https://www.densai.net/about/simulation_simple/)

画面からご覧の方はURLをクリック

※でんさいネットのウェブサイトに遷移します

**小切手** 受取企業には嬉しいコスト削減！

導入前 12,592円

導入後 1,267円

月間1枚×12カ月でかかるコスト → **約90%減**

※手形・小切手機能の電子化に関する検討会報告書より引用

# 電子化するには

## 法人のお客さま向けインターネット窓口 ValueDoor

ValueDoorとは「法人のお客さま向けインターネット窓口」です。「SMBCでんさいネット」や「Web21」は、お客さま専用のValueDoorIDを使って、利用します。

法人および個人事業主のお客さま

ID・パスワードを入力してログイン

法人向けインターネット窓口 ValueDoor

インターネットサービス

- SMBCでんさいネット
- Web21
- Global e-Tradeサービス
- i-Deal

## 手形の電子化 「SMBCでんさいネット」を導入ください

でんさいの導入 ▶ **初期費用・月額料金が無料・Web申込み可能**

「SMBCでんさいネット」は、ValueDoorを通じて「全銀電子債権ネットワーク(でんさいネット)」を利用するサービスです。

法人および個人事業主のお客さま

ID・パスワードを入力してログイン

法人向けインターネット窓口 ValueDoor

インターネットサービス

- SMBCでんさいネット
- Web21
- Global e-Tradeサービス
- i-Deal

SMBCでんさいネットについて 詳細はこちら

<https://www.smbc.co.jp/hojin/denshaiken/densai/>

画面からご覧の方はURLをクリック

---

**ValueDoor ご利用中 ValueDoorID 取得済** ▶ **Webでお申込みできます**

お申込みまでの手順は裏面をご覧ください ▶▶▶

**はじめて申込む ValueDoorID 未取得** ▶ 当行お取引店へお問い合わせください。ご利用条件、必要な申込書類等についてご案内します。

お申込の流れ

- 1 利用申込書等の提出
- 2 申込受付
- 3 契約手続完了の通知
- 4 サービス利用の事前準備 ~ ご利用開始

口座の入出金等の確認に、あわせて「Web21」の申込みもご検討ください

## 小切手の電子化 法人インターネットバンキング「Web21」を導入ください

小切手の電子化は、法人インターネットバンキングでの振込へ切り替えるだけで完了です。

**ValueDoor ご利用中 ValueDoorID 取得済** ▶ **ValueDoorからお申込みできます**

お申込みまでの手順は裏面をご覧ください ▶▶▶

**はじめて申込む ValueDoorID 未取得** ▶ **Web21のWebページからお申込みください**

「Web21をはじめる」からすすんでください

アクセスはこちらから <https://www.smbc.co.jp/hojin/eb/web21/>

画面からご覧の方はURLをクリック